

令和2年度

学校法人高水学園
事業計画書

令和2年2月27日理事会

I. 法人の概要

■設置する学校学科の名称および所在地

学 校 名	所 在 地
岩国短期大学	山口県岩国市尾津町二丁目 24 番 18 号
高水高等学校	山口県岩国市尾津町二丁目 24 番 18 号
高水高等学校付属中学校	山口県岩国市尾津町二丁目 24 番 18 号

■設置する学校学科の入学定員と学生生徒数(人)

学校名	学科名	入学定員	入学者数	収容定員	学生数
岩国短期大学	幼児教育科	80	49	160	115
高水高等学校	普通科	280	198	840	613
付属中学校		70	25	210	69

令和元年 5 月 1 日現在

■役員・教職員等の概要

【理事】

理事長	宮 川 明
理 事	寺 嶋 隆
理 事	前 田 茂 雄
理 事	森 橋 律 夫
理 事	富 沢 佐 一
理 事	松 原 一 誠
理 事	加 藤 善 美
理 事	館 澄 子
理 事	宮 川 洋

【監事】

監 事	村 元 真 澄
監 事	稗 本 哲 也

【評議員】

寺 嶋 隆	岡 本 勝	富 沢 佐 一	吉 岡 賢 一
前 田 茂 雄	松 本 泰 行	館 澄 子	長 尾 泰 子
宮 川 洋	西 村 宏	加 藤 善 美	玉 田 和 子
宮 本 剛	宮 川 明	渡 辺 耕 而	那 須 理 恵
森 橋 律 夫	松 原 一 誠	伊 達 明 彦	中 村 洋 子

令和元年 10 月 13 日現在

【教職員の概要 専任（非常勤）】

学 校 名	教員数	職員数	合 計
岩国短期大学	12(26)	7(9)	19(35)
高水高等学校	44(6)	7(0)	51(6)
附属中学校	9(2)	0	9(2)

令和元年 5 月 1 日現在

Ⅱ. 事業の概要

■ 基本方針

毛利藩の儒学者宮川視明によって創設された本学園は、学園発祥の地、旧熊毛郡高水村で培われた教育の伝統を受け継ぎ、絶えざる人格の練成と教育実践に邁進する。

少子化等地域社会の厳しい環境下にあっても入学者数の増加をもたらすべく、教育改革及び入試改革を行い、経営基盤の安定化を図るとともに、財政改革を推し進める。

■【法人全体】

学園創立 122 周年記念講演（附属中・高等学校）開催の実施。

岩国短期大学創立 50 周年記念行事の実施。

令和 2 年度 教育振興寄付金。

令和 2 年度 自然災害復興支援のための寄付金。

■【短期大学】

1. 建学の精神に基づき、地域に信頼される特色ある短期大学づくり

本学の建学の精神は、「楽学」である。この建学の精神たる「楽学」を踏まえて、次のことを教育理念としている。

◎特性の陶冶を重んじ、人間性を練り鍛え、豊かな人間形成を図る。

◎地域に生きて働く人材を養成する。

この教育理念をもとに、本学学則第2条において「国家社会の有為な形成者にふさわしい一般教養と、専門的職業に重点を置く高度な知性とを修得させ、国家の福祉と人類文化の創造的発展に貢献することのできる心身ともに健全な人物を育成することを目的とする」と規定し、事業展開を図っている。

これらの理念を教育実践として展開していくために本学では保育のスペシャリストの養成をすることを念頭に、学生にその自覚と意識を常に覚醒させるべく具体的な教学活動を実施している。

基礎科目においては、高等教育における基礎的学力を保証するために、基礎ゼミナールを開設し、教養科目においては幼児教育を包括的に支える講義内容を提供する。そして、これらの教養教育を通じて正しい人生観と開かれた社会性を持った職業人として生きる誇りと自信を与えることを教育の目標とする。

また教科、教職に関する専門科目においては現代の幼児教育理論の成果を踏まえて、実践的な保育技術に言及する講義内容を教示し、その具体的な成果を「令和 2 年度基本方針と取り組み」として構想し、実施するものである。

今年度の最優先課題は、幼児教育科単科の短大として山口県東部地区における地域の活性化に貢献する事業展開をしていくことである。この事業展開の中で地域の本学における認知度を向上させ、本学への進学率を高めることと、地元保育関係者の本学への信頼に基づく就職などの協力体制をさらに強化していくことを目指す。さらに本学が地域の保育研修の中心的存在となるべく、岩国子育て支援ネットワークの事業展開

を更に充実させていく。

時代の変化は厳しいものがあるが、本学は単科の短期大学として他に類を見ない事業展開を通じて、18歳人口の減少が続く少子化社会の中で、その真価を発揮して地域に根付き、地域に生きて働く人材を養成していくことを信条とする。

2. 令和2年度基本方針と取り組み

-質の高い教育の実践と地域密着の短期大学をめざす-

(1) 保育実践力の養成

① 系統的な取り組みによる保育実践力の養成

・「お店屋さんごっこ(1年)」-「大学祭・キッズルーム(1年)」-「Iwatan親子フェスタ(1・2年合同)」の系統的な実施

② 「音・美・体」の教育の充実

・ウインター・コンサート、卒業記念コンサート等の実施
・南岩国駅「壁面装飾12カ月」掲示・その他の機関での学生作品展示
・現場に即した幼児体育の模擬授業や1・2年生合同運動会の実施

③ 「クリエイティブ・ムーブメント」による本学独自の自己表現力育成教育の推進

④ 教育実習の充実

・模擬保育の実施
・1・2年生合同学習会の実施
・実習事前指導の実施(絵本100冊読み等の取り組み、保育現場でよく使う漢字テスト、手遊び歌、パネルシアター、素話等)
・実習評価1・2学生への個別指導
・自主実習の推奨
・教育・保育実習に向けて連絡協議会の新設
・施設実習に向けて連絡協議会の新設

⑤ 保育現場力の活用

・ようこそ先輩！保育実践力養成講座(保育所編)
・ようこそ先輩！保育実戦力養成講座(幼稚園・認定こども園編)
・ようこそ先輩！保育実践力養成講座(施設編)の講座の実施

⑥ レクレーション・インストラクター取得コースの充実

(2) 就職支援の充実

① 就職支援システムの推進

・「プレカレッジ」-「新入生合宿研修」-「基礎ゼミナール」-「キャリア開発Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」-「教職実践演習研究発表」-「フォローアップセミナー」-「卒業後3年目のキャリアアップ研修」において入学前から卒業後までの一貫した就職支援の実施
・現職園長による面接指導講座の開設

② 就職ガイダンス、東部校訓練生の受け入れと就職ガイダンスの実施

③ 就職面談、面接指導の実施

④ 試験対策講座、公務員試験対策講座開設

⑤ 卒業生就職先アンケートの実施による教育・就職支援の改善

⑥ 県内就職率向上のための取り組み

・「就職ナビ in いわたん」の実施と拡充

(3)地域貢献

- ①岩国子育て支援ネットワーク(lwatan 子育て愛ねっとアカデミー)の事業の充実
 - ・第9回「lwatan 親子フェスタ」の開催
 - ・「lwatan 親子広場」の開催(年間6回)
 - ・岩国市との共同開催による保育者対象研修会の実施(年間2回)
- ②岩国市、岩国商工会議所との連携推進
- ③高大連携協定校との連携推進
- ④学生ボランティア活動の推奨
 - ・「学生ボランティア活動記録」の記入
 - ・年間最低2回のボランティア活動の義務化
 - ・宮川澳男賞、地域貢献奨励賞の表彰
- ⑤幼稚園免許状更新講習の実施
- ⑥生涯学習公開講座の開催(年2回)
 - ・「保育者のための初級英語講座」の実施

(4)入学定員確保

- ①魅力あるオープンキャンパスの実施
 - ・オープンキャンパス強化プロジェクトの発足
 - ・年間8回のオープンキャンパスの実施
 - ・中学生対象のオープンキャンパスの新設
 - ・表現力を生かした学生による学科紹介の取り組み
- ②本学独自の奨学金制度の拡充
 - ・高大連携協定校に対する奨学金制度
 - ・指定校推薦校に対する奨学金制度
 - ・離島及び遠隔地出身学生に対する生活支援奨学金制度
 - ・沖縄からの学生募集
- ③中・高大連携授業の推進
 - ・「保育者をめざす高校生のための高大連携授業プログラム」のパンフレット配布と実施
 - ・中大連携校の開拓と実施
 - ・「保育のABC」の配布

(5)教職員の資質向上

- ①毎月1回のFD研修でのアクティブ・ラーニングによる授業改善等
- ②SD研修の充実
- ③教職員合同研修会の実施(SWOT分析、財務状況説明会、ハラスメント研修会等)
- ④令和2年度「認証評価」に向けての自己点検・評価活動の推進

3. 令和2年度の具体的な事業計画(短期大学)

	主な学内行事	学生支援に関する取り組み		地域貢献に関する取り組み	入学定員確保の取り組み
		保育実践力の養成	就職支援		
4月	<ul style="list-style-type: none"> ○入学式、保護者懇談会 ○東部校訓練生入校式 ○非常勤講師会 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○自己点検・評価運営委員会 ○自己点検・評価委員会 ○1・2年生合同集会 	<ul style="list-style-type: none"> *南岩国駅学生作品「壁面」の展示 *FD研修 	<ul style="list-style-type: none"> *新入生合宿研修 *就職面談・面接指導 *就職ガイダンス 	<ul style="list-style-type: none"> *アカデミー実行委員会 *学生ボランティア協力 	<ul style="list-style-type: none"> *指定校挨拶回り *幼児教育科「ホット・ニュース」発信
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○学生交流会 ○後援会理事会 ○理事会 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○1・2年生合同集会 	<ul style="list-style-type: none"> *実習前学習(手遊び、パネルシアター等) *絵本読み聞かせ指導 *絵本100冊読みの実施 *南岩国駅学生作品「壁面」の展示 *FD研修 *教育・保育実習に向けての連絡協議会 	<ul style="list-style-type: none"> *就職面談・面接指導 *就職開拓訪問 *2年生就職試験対策講座 	<ul style="list-style-type: none"> *Iwatan 親子広場① *生涯学習公開講座 *岩国市との連携推進会議 *岩国商工会議所との連携推進会議 *高大連携協定校との連携推進会議 *「すくすくフェスタ in 和木」学生ボランティア協力 *第10回 Iwatan 親子フェスタ補助金申請 	<ul style="list-style-type: none"> *高校訪問 *高大連携授業 *広報誌「愛宕山」発行 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者懇談会 ○後援会総会 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○自己点検・評価運営委員会 ○1・2年生合同集会 	<ul style="list-style-type: none"> *ようこそ先輩！保育実践力養成講座(保育所編) *教育実習Ⅱ *保育所見学実習 *近隣幼稚園児との芋の苗植え *南岩国駅学生作品「壁面」の展示 *「障害者スポーツ」 *FD研修 	<ul style="list-style-type: none"> *フォローアップセミナー *就職面談・面接指導 	<ul style="list-style-type: none"> *Iwatan 親子広場② *生涯学習公開講座 *学生ボランティア協力 	<ul style="list-style-type: none"> *高校訪問 *高大連携授業 *中大連携授業 *オープンキャンパス *幼児教育科「ホット・ニュース」発信
7月	<ul style="list-style-type: none"> ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○自己点検・評価運営委員会 ○自己点検・評価委員会 	<ul style="list-style-type: none"> *2年生模擬保育全体研修会 *近隣幼稚園児を招いての「お店屋さんごっこ」 *南岩国駅学生作品「壁面」の展示 *1・2年生模擬運動会 	<ul style="list-style-type: none"> *就職面談・面接指導 *現職園長による面接指導講座 *就職ナビ in いわたん 	<ul style="list-style-type: none"> *Iwatan 親子広場③ *生涯学習公開講座 *学生ボランティア協力 	<ul style="list-style-type: none"> *高校訪問 *高大連携授業 *オープンキャンパス *幼児教育科「ホット・ニュース」発信
8月	<ul style="list-style-type: none"> ○免許状更新講習 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○自己点検・評価委員会 	<ul style="list-style-type: none"> *保育実習Ⅰ *施設見学実習 *学生自主実習 *SD&FD研修 *南岩国駅学生作品「壁面」の展示 *レクレーション・インストラクター実地実習 *FD研修 	<ul style="list-style-type: none"> *1年生就職試験対策講座 *就職面談・面接指導 	<ul style="list-style-type: none"> *保育者対象研修会 *子ども未来研究所研修会 *幼稚園教諭免許状更新講習 *学生ボランティア協力 	<ul style="list-style-type: none"> *中学生対象オープンキャンパス *保育のABC配布 *オープンキャンパス *幼児教育科「ホット・ニュース」発信
9月	<ul style="list-style-type: none"> ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○自己点検・評価運営委員会 ○自己点検・評価委員会 ○1・2年生合同集会 	<ul style="list-style-type: none"> *保育実習Ⅱ・Ⅲ *障害者レクレーション研修会 *学生自主実習 *南岩国駅学生作品「壁面」の展示 *FD研修 	<ul style="list-style-type: none"> *就職面談・面接指導 *就職ガイダンス(山口県若者就職支援センター) 	<ul style="list-style-type: none"> *Iwatan 親子広場④ *アカデミー実行委員会 *学生ボランティア時数の状況把握(前期) *岩国市との連携推進会議 *岩国商工会議所との連携推進会議 *高大連携協定校との連携推進会議 *学生ボランティア協力 *第10回 Iwatan 親子フェスタ後援依頼 	<ul style="list-style-type: none"> *高校訪問 *高大連携授業 *オープンキャンパス
10月	<ul style="list-style-type: none"> ○クリーン・プロジェクト 	<ul style="list-style-type: none"> *ようこそ先輩！保育実践力養成講座(幼稚園・認定こ 	<ul style="list-style-type: none"> *就職面談・面接指導 	<ul style="list-style-type: none"> *Iwatan 親子広場⑤ *生涯学習公開講座 	<ul style="list-style-type: none"> *高校訪問 *高大連携授業

	<ul style="list-style-type: none"> ○火災等防災訓練 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○1・2年生合同集会 	<ul style="list-style-type: none"> ども編) *実習前学習(漢字テスト、手遊び、素話等) *教育実習Ⅲ *南岩国駅学生作品「壁面」の展示 *「幼児体育」授業における1・2年生模擬運動会 *FD研修 		<ul style="list-style-type: none"> *「岩国祭り」学生ボランティア協力 	<ul style="list-style-type: none"> *広報誌「愛宕山」発行 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信
11月	<ul style="list-style-type: none"> ○大学祭「清流祭」 ○親守詩大会 ○後援会理事会 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○自己点検・評価運営委員会 ○自己点検・評価委員会 	<ul style="list-style-type: none"> *大学祭キッズルーム *近隣幼稚園児との芋の収穫 *南岩国駅学生作品「壁面」の展示 *FD研修 	<ul style="list-style-type: none"> *就職面談・面接指導 	<ul style="list-style-type: none"> *Iwatan 親子広場⑥ *生涯学習公開講座 *学生ボランティア協力 	<ul style="list-style-type: none"> *高大連携授業 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信
12月	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者懇談会 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○1・2年生合同集会 	<ul style="list-style-type: none"> *教育実習Ⅰ *中四国保育学生研究大会 *ウィンター・コンサート *1・2年生合同模擬保育 *南岩国駅学生作品「壁面」の展示 	<ul style="list-style-type: none"> *就職面談・面接指導 *卒業生就職先アンケート *1年生公務員試験対策講座 *入学前P 	<ul style="list-style-type: none"> *生涯学習公開講座 *学生ボランティア協力 *第10回 iwatan 親子フェスタ協賛依頼 	<ul style="list-style-type: none"> *高大連携授業 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信 *オープンキャンパス
1月	<ul style="list-style-type: none"> ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○自己点検・評価運営委員会 ○自己点検・評価委員会 	<ul style="list-style-type: none"> *ようこそ先輩！保育実践力養成講座（施設編） *保育・教職実践演習研究発表会 *南岩国駅学生作品「壁面」の展示 *FD研修 	<ul style="list-style-type: none"> *入学前P *就職面談・面接指導 	<ul style="list-style-type: none"> *保育者対象研修会 *学生ボランティア時数の状況把握（後期） *学生ボランティア協力 	<ul style="list-style-type: none"> *高大連携授業 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信
2月	<ul style="list-style-type: none"> ○研究紀要の発行 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○自己点検・評価運営委員会 ○自己点検・評価委員会 ○1・2年生合同集会 	<ul style="list-style-type: none"> *施設実習に向けての連絡協議会 *施設実習 *学生自主実習 ※SD&FD研修 *南岩国駅学生作品「壁面」の展示 *FD研修 	<ul style="list-style-type: none"> *1年生就職試験対策講座 *入学前P *就職面談・面接指導 	<ul style="list-style-type: none"> *学生ボランティア協力 	<ul style="list-style-type: none"> *高校訪問 *中大連携授業 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信
3月	<ul style="list-style-type: none"> ○学位記授与式 ○東部校訓練生退校式 ○同窓会入会式 ○理事会 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営委員会、各部会、委員会 ○自己点検・評価運営委員会 ○自己点検・評価委員会 ○事業計画の総括と改善 ○自己点検・評価報告書の作成 ○アカデミー報告書の作成 	<ul style="list-style-type: none"> *卒業記念コンサート *学生自主実習 *第8回 Iwatan 親子フェスタ ※SD&FD研修 *南岩国駅学生作品「壁面」の展示 *FD研修 	<ul style="list-style-type: none"> *入学前P *就職面談・面接指導 	<ul style="list-style-type: none"> *第10回 Iwatan 親子フェスタ *宮川澳男賞、地域貢献奨励賞表彰 *アカデミー実行委員会 *アカデミー報告書作成 *岩国市との連携推進会議 *岩国商工会議所との連携推進会議 *高大連携協定校との連携推進会議 *「シンフォニア・フェスタ」学生ボランティア協力 	<ul style="list-style-type: none"> *高校訪問 *オープンキャンパス *幼児教育科「ホット・ニュース」発信

■【高等学校】

1. 建学の理念に基づき、地域社会から信頼され魅力ある学校づくり

進化した人工知能(AI)が様々な判断を行ったり、身近な物の働きがインターネット経由で最適化されたりするIoTが広がるなど、Society5.0と呼ばれるスマート社会の到来が、社会や生活を大きく変えていくとの予測がなされている。また、情報の高度化・スピード化やグローバル化がさらに進展する社会においては、多様な事象が複雑さを増し、変化の先行きを見通すことが一層難しくなっている。そうした予測困難な時代を迎える中で、選挙権年齢が引き下げられ、更に2022年度からは成年年齢が18歳へ引き下げられることに伴い、高校生にとって政治や社会は一層身近なものとなるとともに、自ら考え、主体的に国家や社会の形成に参画することが求められている。

先行き不透明で目まぐるしく変化するこれからの社会で生きていくためには、目の前にある問題を自分の課題として捉え、仲間と協働しながら正解のない解答を見つけ出し、新たな価値を創造する資質・能力を養成していかなければならない。

本校の建学の精神である『徳性の陶冶』、教育による人格の練成はいつの時代においても不変であり、予測が難しく不透明なこの時代においてこそ、建学の精神を継承し、地域社会や国際社会に貢献できる人物を育成することが求められている。

建学の理念の下、未来に向けて、明るく、元気に、素直に、挑戦し続ける生徒を育成する。具体的には高い志を持ち、仲間と共にチャレンジしながら生まれ育った地域に誇りと愛着を持つ、ローカルかつグローバルな視点で社会に参画する生徒を育成する。そのためには知・徳・体、調和のとれた真の生きる力を養成し、地域社会から愛され、信頼される学校にする。

今年度引き続き、普通科においては、自己肯定感・有用感を高め、さらに規範意識を高めるために、教職員の研修講座を充実させ、担任と学年団とが連携を深めて一人ひとりの生徒に寄り添い、生徒一人ひとりの良さを引き出す学級経営を目指す。また、基礎学力をもうワンランクアップさせるために、教育方法の改善・工夫を目指す。学習内容、指導方法と評価の一体化については再度見直しを図る。また、外部教育機関と連携しながら生徒の学習意欲の喚起と家庭学習の定着を図るための研修講座を充実させる。

六年制普通科については、一人ひとりの目標や夢を実現させるために、志教育ともうワンランク上を目指した進路指導を展開する。

山口県においては少子化が急激に進行し一段と厳しい社会状況であるが、創立以来の122年の歴史と伝統を引き継ぎ、真正の人物を養成し、地域社会や国際社会に貢献していく。

2. 令和2年度基本方針・取り組み

(1)基礎学力の保障

①教職員の資質向上

- ・「主体的・対話的で深い学び」(アクティブ・ラーニングの手法)を取り入れた研究授業を開催
- ・定期的な教職員研修会の実施
- ・外部研修会への参加

②シラバス(学習内容、指導法、評価等)の見直しと改善

③外部模試の積極的な活用

④放課後自習教室の充実

(2)人間性の保障

①学校行事の充実

- ・運動会、楽学祭、修学旅行等の見直しと改善
- ・普通科2年生インターンシップの見直しと改善
- ②ユネスコスクールとしての推進
 - ・全日本高校模擬国連大会への参加
 - ・岩国ユネスコ協会とのさらなる連携
 - ・国際ソロプチミスト文化講演会への参加
 - ・ボランティア活動への参加
- ③生徒会活動の充実
- ④学級経営の充実
- ⑤部活動の見直しと再編

(3)進路の保障

- ①進学：外部模試の活用
 - ・中3～高3 進研・全統・駿台模試の実施
 - ・模試検討会の充実 年3回
- ②就職：就職模試、就職ガイダンス
- ③進路研修会の充実
 - ・保護者対象：各学年 年2回 生徒対象：各学年 年2回
- ④キャリア教育講演会実施 年2回

(4)地域貢献

- ①定期演奏会の開催
 - ・吹奏楽の演奏活動 ・長唄三味線発表会
- ②ESD パスポート(ボランティア活動)の推奨
- ③挨拶運動の推進
 - ・生徒会を中心に各学期南岩国駅前でJR 職員と挨拶運動の展開
- ④安全交通指導
 - ・生徒の登校日に教員と交通委員(生徒)とが学校前の3か所の交差点での交通指導

(5)入学定員確保

- ①入学試験の見直しと改善
- ②中学生が興味・関心を高めるオープンスクールの実施
 - ・第1回 8月中旬 内容 ①在校生による学校紹介 ②クラブ見学 ③クラブ体験
 - ・第2回 11月初旬 内容 ①入試対策講義 ②岩国短大での模擬授業 ③クラブ体験
- ③定期的中学校訪問
 - ・4地区への学校訪問(旧岩国市内、玖西、柳井以西、広島西地区)へ各2名教員派遣
 - ・第1回 6月中旬 今年度入試の報告、卒業生・在校生の状況
 - ・第2回 12月初旬 次年度入試について、3年生の進路状況
- ④中学校への進路説明会の充実
 - ・5月末～7月初旬、岩国・和木地区・大島地区各中学校訪問
- ⑤部活動奨学生への拡充
 - ・広島西部地区・柳井、田布施、平生地区・周南地区への声掛け

3. 令和2年度の主な事業計画(高等学校)

	主な校内行事	生徒支援に関する取り組み		地域貢献に関する取り組み	入学定員確保の取り組み
		進学支援	就職支援		
4	○始業式・入学式 ○開校記念日・記念講演会 ○新入生オリエンテーション ○普通科新入生親睦遠足 ○追試験	*1年進路研修会 *3年進学講話会 *3年保護者大学進学説明会	*個別面談 *事業所訪問	*安全交通指導 *ESDパスポートの活用	
5	○1学期中間考査 ○教職員定期健康診断 ○PTA総会	*1年進路研修会 *保護者進路説明会	*昨年度求人情況文書配布	*国際ソロプチミスト文化講演会	*中学校訪問 *高大連携授業
6	○教育実習 ○授業参観日 ○第1回楽学テスト ○生徒総会	*1・2年保護者進路説明会	*1・2年保護者進路説明会	*挨拶運動	*中学校進路説明会
7	○1学期期末考査 ○クラスマッチ ○保護者会 ○終業式	*2年進路説明会 *調査書作成委員会 *前期進学講座	*求人閲覧指導 *写真撮影 *応募前職場見学 *第1回就職ガイダンス	*地域ボランティア活動	*中学校進路説明会
8	○登校日 ○後期進路講座 ○勉強合宿 ○始業式 ○第2回楽学テスト	*後期進学講座 *実力テスト *推薦委員会	*第2回就職ガイダンス *就職面接	*長唄三味線部定期演奏会	*第1回オープンスクール
9	○運動会 ○楽学祭 ○就職試験	*模試検討会 *センター出願説明会 *F科1年進路研修	*未内定者の個別指導		*中学校教員入試説明会 *塾対象入試説明会
10	○2学期中間考査 ○中・六講演会 ○S科1年海外修学旅行	*面接・小論指導 *指定校推薦委員会	*2次募集求人受理	*防災・減災地域リーダー講座	
11	○授業参観日 ○F科2年インターンシップ	*2年保護者大学説明会	*2年保護者就職説明会	*挨拶運動	*第2回オープンスクール
12	○2学期期末考査 ○卒業考査 ○クラスマッチ ○保護者会 ○終業式 ○S科2年ウインタースクール	*模試検討会	*年賀状発送	*日米交流イベント通津国際交流村ボランティア参加	*中学校訪問
1	○始業式 ○第3回楽学テスト ○F科3年卒業考査 ○3年終業式 ○入学試験	*センター試験激励会 *出願検討会	*前年度就職生徒の勤務状況調査 *内定赴任日調査	*防災・減災地域リーダー講座	
2	○3年再試験・追試験 ○中六合同発表会 ○F科2年修学旅行	*国公立大学個別指導	*内定者赴任指示	*挨拶運動	*中学校訪問
3	○卒業式 ○学年末考査 ○終業式 ○入学説明会	*模試検討会 *卒業生講話会	*前年度就職生徒の勤務状況報告		

■【付属中学校】

1. 建学の精神に基づく、「21世紀型学力」の養成をめざす学校づくり

本校は教育基本法に明記されている教育の目的と目標の達成を目指しながら、いかに幸せな人生を送れるかという観点から教育内容を具体化している。

この幸せな人生を考える上で、まず一番に考慮すべきは、社会的時代的な要請である。AI化、グローバル化、そして少子高齢化によって日本社会は劇的に変化し続けている。そしてその変化の先を見通せる者はだれもない。子どもたちの将来の職業や働き方そのものも見通せなくなってしまった。大人が信じて歩んできた社会の在り様も生活スタイルも大きく変貌した。地域産業の衰退は言うまでもなく地域そのものの消滅が叫ばれ始めた。現代を生きる私たちは、次から次へと新たな課題に頭を悩ませねばならない。

そこで、本校はこれからの時代と社会に必要な教育として、次の2点を掲げ実践していく。

(1)志を育む教育

まず、社会がどんなに変化しようと私たちの願いに変わりのないことを確認したい。私たちはどうしたら充実した人生を歩めるのか。どうしたら幸せになれるのか。教育は、この問いに応えるために行われなければならない。

本校は社会や人のために役立ち他人を幸せにすることが、自分自身を幸せにすることだという信念の下に、志(こころざし)を育む教育を推進する。「志を育む」教育では、課題や問題点を発見する能力と、発見した課題・問題を解決していく能力を高めるための具体的な方法を構築してカリキュラム化しなければならない。

(2)多様性社会を生み出す教育

人類は多種多様な偏見と差別によって数え切れないほど多くの不幸を生み出してきた。そしてその不幸は今この時も地球上の至る所で生み出されている。それどころか、AI化、グローバル化による経済格差という新たな差別の火種を伴って不幸はさらに増大しているかに見える。

日本は民族的、文化的同質性という特徴が有利に働いて発展してきた国と言われてきた。ところが今後、少子高齢化によって国外からの労働力移入は不可避となり、発展の決め手でもあった同質性を一気に失ってしまう可能性は高い。

そういう意味で、日本ほど多様性社会の到来に慎重に備えなくてはならない国はない。私たち日本人が人それぞれの違いを受け入れて互いに尊重し合える社会を築けるなら、国際社会の中で存在感を放ち、諸外国から尊敬に値する国民として認知されるはずである。成熟した多様性社会を生み出す教育こそ、同質性に替わる日本の繁栄のための条件である。

以上が、これからの時代と社会に必要な教育の内容である。本校は建学の精神である『徳性の陶冶』、教育による人格の練成という思想を背景に、習得した基礎的な知識・技能をもとに自ら課題を発見し、その解決に主体的・協同的に取り組み、学びの成果を表現し、さらに実践に活かせる力、つまり教育内容と方法を一体化させた「21世紀型学力」の育成を目指す。

2. 令和2年度基本方針と取り組み

(1)学力保障

①教職員の資質向上

- ・研究授業の推進—ICT 機器及びタブレットを活用したアクティブ・ラーニング(AL)の研究—
- ・校内教職員研修会の実施—進路指導・生活指導の向上を目指すもの—
- ・校外研修会への積極的な参加—新入試動向の把握・AL型授業の評価・ポートフォリオ評価—

②シラバス(学習内容、指導法、評価等)の改善(ルーブリック評価導入を視野に)

③外部模試による客観的な学力把握

- ・学力推移調査:春夏冬3回 全員(結果を基に模試検討会を開催)
- ・中学総合学力調査:秋年1回 1・2年生全員
- ・高1進研模試:夏年1回 3年生の成績上位者を中心に希望者
- ・GTEC(英語4技能):3年生全員
- ・GPS-Academic(探究的な学習の成果):3年生全員

(2)人格保障

- ①学校行事への取り組み(生徒会活動の活性化)
 - ・運動会、楽学祭、中六合同発表会を年度の総括行事と位置付けて生徒主導で運営させる
 - ・その他クラスマッチ、英語暗唱大会、30キロ遠足、百人一首カルタ大会等、伝統に裏打ちされた学校行事を実施し、コミュニケーション能力やマネジメント能力の向上につなげる。
- ②学年行事を楽しむ
 - ・1年:高水訪問、スプリングセミナー
 - ・2年:郷土学習(史跡めぐり)、サマーセミナー、14歳新たな誓い
 - ・3年:オータムセミナー
- ③ユネスコスクール高水の推進
 - ・地域貢献としてのボランティア活動
 - ・岩国ユネスコ協会との連携
 - ・国際理解と国際協力のための作文コンクール等への参加
 - ・海外姉妹校との交流プログラム(ホームステイ)
- ④部活動の活性化
 - ・短時間でメリハリをつけ、効果的に技術を向上させる

(3)進路保障

- ①エナジード教材による「キャリア教育」を実践する(「進路サポート」併用)
- ②楽学テストの実施 夏秋冬年3回 全学年対象
 - ・大学受験に必要な基礎知識・技能の全員習得を目指す
- ③探究学習による論理的思考力や知的好奇心の醸成

(4)地域貢献

- ①ESD パスポート(ボランティア活動)の推奨
- ②生徒会による挨拶運動の推進
- ③愛宕地区社会福祉協議会との連携による地域清掃の実施

(5)入学定員確保

- ①小学生と保護者対象「楽学フェスタ(オープンスクール)」の実施
 - ・プログラム i 在校生による学校紹介 ii 模擬授業体験 iii ものづくり体験 iv 教育ガイダンス
 - ・年3回:第1回6月初旬、第2回7月中旬、第3回8月下旬
- ②小学校訪問
 - ・山口県下松地区～広島県廿日市地区内の小学校約100校を校長が年2回訪問し、情報交換
 - ・5月中旬 「楽学フェスタ」の紹介と出身生徒の現状報告
 - ・8月下旬 入試説明会の紹介と次年度入試について、卒業生の進路状況
- ③学習塾訪問と情報交換会の開催
 - ・4月中旬 「楽学フェスタ」の紹介と卒業生の進路、出身生徒の現状報告

- ・5～7月 学習塾内保護者対象説明会で近況及び学校改革の報告
- ・9月上旬 学習塾対象説明会の開催：入試説明会の紹介と次年度入試と学校改革について、
近況報告
- ・12月下旬 地域教育研究会の開催

3. 令和2年度の具体的な事業計画(附属中学校)

月	主な校内行事	3つの保障に関する取り組み	地域貢献に関する取り組み	入学定員確保の取り組み
4	○始業式・入学式 ○開校記念日・講演会 ○1年オリエンテーション ○1年スプリングセミナー (高水訪問)	* 進路サポート開始 * 3年全国学力学習状況調査 * 学力推移調査 * 探究学習説明会	* ESD バスポートの活用 * 地域ボランティア活動	* 入学案内印刷上り * 学習塾訪問 * 楽学フェスタ打合せ会 * チラシ・学校案内上り
5	○一学期中間考査 ○PTA 総会 ○2年史跡巡り	* 校内教職員研修会 * 模試検討会	* 小中連携授業	* 小学校訪問 * 塾内保護者対象説明会 ～7月
6	○授業参観日	* 第1回楽学テスト * 生活実態調査	* 挨拶運動	* 第1回楽学フェスタ
7	○一学期期末考査 ○クラスマッチ ○保護者会 ○終業式	* 3年進研模試	* 地域ボランティア活動	* 第2回楽学フェスタ
8	○登校日 ○2年サマーセミナー ○始業式	* 第2回楽学テスト * 国際理解・協力のための作文コンクール等への参加 * 校内教職員研修会 * 学力推移調査	* 長唄三味線部定期演奏会	* 第3回楽学フェスタ * 入試説明会打合せ会 * チラシ上がり * 小学校訪問
9	○運動会 ○校内英語暗唱大会 ○楽学祭	* 模試検討会	* 地区社協連携清掃作業	* 学習塾訪問 * 学習塾対象入試説明会
10	○二学期中間考査 ○中六講演会 ○30 km遠足	* 1・2年中学総合学力調査	* 地域ボランティア活動 * 小中連携授業	* 第1回入試説明会
11	○3年オータムセミナー ○授業参観日	* 生活実態調査 * 校内教員研修大会	* 挨拶運動	* 第2回入試説明会
12	○二学期期末考査 ○クラスマッチ ○生徒総会 ○防災訓練 ○保護者会 ○終業式	* 模試検討会 * 3年GTEC * 3年GPS-Academic	* 日米交流イベント通津国際交流村参加	* 地域教育研究会
1	○始業式 ○中六入試 ○書初め大会 ○百人一首大会	* 第3回楽学テスト		
2	○入学説明会 ○中六合同発表会		* 挨拶運動	
3	○学年末考査 ○2年14歳新たな誓い ○卒業式 ○終業式	* 3年スタディサポート * 進路サポートまとめ	* ESD バスポートの表彰 * 姉妹校交流プログラム	

Ⅲ. 主な施設・設備整備事業の概要

【短期大学】

- 岩国短期大学 ICT 教育に関する教室及び施設の整備を実施する。
- 施設整備の水道工事補修や修繕計画を立案し、実施する。
- 教育振興寄付金を充実させ、社会人学生対象の奨学金制度を新設する。

【高等学校・付属中学校】

- 校務支援システム(教務・進路・保健・入試・校納金等)を導入する。
- 第2職員室の教員全員にタブレットを配付し、業務の効率化に向けた取り組みを推進する。
- 第2校舎, 3校舎, 7校舎(1F家庭科実習室大)、及び音楽教室に、全教職員がタブレットを活用するための wifi 環境を整備し、ペーパーレス化を一気に推進する。
- 付中の新入生には個人用タブレットを所有させて授業の高度化を推進する。
- 施設整備の補修や修繕計画を立案し、実施に向けて計画書を作成する。

Ⅳ 令和 2 年度予算編成の概要

別紙令和2年度収支予算書